

# 企画展「武家の美術」 展示作品目録

会期：2016年9月2日(金)～10月11日(火) 【前期】9月2日～22日 【後期】9月23日～10月11日

No.	指定	作品名	作者・宛先等	年代	員数	展示期間
戦国の武人画家・山田道安						
1	市文	枯木鳩図	山田道安筆	戦国時代末期-桃山時代	1幅	全期間
庄内藩主酒井家ゆかりの名品						
2	重文	消息 十月八日	藤原定家筆	(建仁元年/1211)10月8日	1幅	全期間
3	市文	三猿狂歌	沢庵宗彭筆	寛永9年(1632)	1幅	前期
4		一行書「山静似太古」	酒井忠徳筆	江戸時代中-後期	1幅	後期
5		富士図	狩野常信筆	江戸時代前-中期	1幅	全期間
6		十二ヶ月山水屏風	谷文晁筆	文政元年(1818)	6曲1隻	前期(右隻) 後期(左隻)
7	重美	大井戸茶碗 銘酒井		朝鮮・朝鮮時代(16世紀)	1口	全期間
8	県文	割高台茶碗		朝鮮・朝鮮時代(16世紀)	1口	全期間
9		唐物丸壺茶入		中国・元-明時代(14-15世紀)	1口	全期間
10		ぐりぐり盆		中国・元-明時代(14-15世紀)カ	1枚	全期間
11		堆朱布袋香合		中国・明時代(14-15世紀)カ	1合	前期
12		堆朱ひちょう房香合		中国・明時代(14-15世紀)カ	1合	前期
13		萩時絵鼓胴花生	伝山本春正作	江戸時代前期カ	1口	後期
加賀藩主前田家ゆかりの絵画						
14		文王・麒麟・鳳凰図	狩野常信筆	江戸時代前期-中期	3幅	全期間
庄内藩主酒井家と加賀藩主前田家を繋ぐ婚礼調度						
15		酸漿草・梅鉢紋散若松唐草蒔絵重箱	蝶姫所用カ	江戸時代中期	1具	全期間
16		酸漿草・梅鉢紋散若松唐草蒔絵鏡台・鏡架	蝶姫所用カ	江戸時代中期	1具 (大・小)	全期間
17		酸漿草・梅鉢紋南天柄鏡	蝶姫所用カ	江戸時代中期	1具 (大・小)	全期間
18		酸漿草・梅鉢紋散若松唐草蒔絵櫛箱	蝶姫所用カ	江戸時代中期	1箱	全期間
19		酸漿草・梅鉢紋散若松唐草蒔絵耳盥・輪台	蝶姫所用カ	江戸時代中期	1具	全期間
20		酸漿草・梅鉢紋散若松唐草蒔絵湯桶・盥	蝶姫所用カ	江戸時代中期	1具	全期間
米沢藩主上杉家ゆかりの名品						
21		金紋鉄箱		江戸時代前期-中期頃	1合	全期間
22		黒塗軍配団扇	伝上杉謙信所用	室町時代末期-桃山時代	1握	全期間
23	県文	春日賦花七絶	直江兼統筆	慶長3年(1598)	1幅	全期間
24		前田慶次利貞書状		(年未詳)11月29日	1幅	全期間
25		七言二句	上杉鷹山筆	江戸時代中期	2幅	前期
26		一行書「君子喩於義」	上杉鷹山筆	江戸時代中期	1幅	後期
27	市文	須磨・住吉図屏風	高嵩谷筆	江戸時代中期	6曲1隻	前期(右隻) 後期(左隻)
熊本藩主加藤家ゆかりの青磁花瓶と書						
28	県文	青磁牡丹唐草文大花瓶		中国・元時代(14世紀)	1対	全期間
29		加藤清正書状	岡邊兵衛宛	文禄2年(1593)4月28日	1巻	全期間
30		加藤忠広書状	酒井雅楽頭 土井大炊頭宛	(寛永4年カ/1627)4月21日	1巻	全期間
熊本藩主細川家ゆかりの茶碗と絵画						
31	県文	古瀬戸平茶碗	伝細川三斎所用	室町時代	1口	全期間
32	市文	沢庵和尚像	啓叔宗迪筆	江戸時代中期	1幅	全期間

No.	指定	作品名	作者・宛先等	年代	頁数	展示期間
徳川家ゆかりの名品－徳川将軍家・水戸徳川家・田安德川家－						
33		徳川家康判物	出羽侍従宛	(年未詳)5月4日	1幅	前期
34		徳川家康書状		(天正7年/1579)7月7日	1幅	後期
35		徳川秀忠判物	安藤帯刀宛	(年未詳)6月24日	1幅	全期間
36		徳川光圀書状	施楽院宛	(年未詳)4月8日	1幅	前期
37		徳川光圀書状	恵明宛	(年月未詳)5日	1幅	後期
38		一行書「満而不溢…」	徳川斉昭筆	江戸時代後期	1幅	全期間
39		葵紋散牡丹唐草蒔絵膳椀類		江戸時代後期	1式	全期間
40		葵御紋付梨子地梅竹蒔絵御刀箱		江戸時代後期	1合	全期間
仙台藩主伊達家ゆかりの書－政宗の朱印と忠宗の黒印－						
41	市文	伊達政宗朱印条書	富塚近江守宛	(天正19年/1591)7月30日	1通 (1巻の内)	全期間
42		伊達忠宗知行宛行黒印状	菊地市兵衛宛	慶安4年(1651)12月22日	1通	全期間
国指定重要文化財「市河文書」の世界						
43	重文	某下文(1巻)	(藤原)助弘宛	嘉応2年(1170)2月7日	1通 (1巻の内)	全期間
44	重文	木曾義仲下文(1巻)	(藤原)資弘宛	治承4年(1180)11月13日	1通 (1巻の内)	全期間
45	重文	足利直義感状(10巻)	市河左衛門 十郎宛	建武3年(1336)12月29日	1通 (1巻の内)	全期間
46	重文	市河経助軍忠状(10巻)		建武4年(1337)3月	1通 (1巻の内)	全期間
47	重文	市河倫房代同親房軍忠状(11巻)		康永2年(1343)12月	1通 (1巻の内)	全期間
48	重文	足利尊氏御教書(11巻)	市河十郎宛	貞和3年(1347)4月21日	1通 (1巻の内)	全期間
49	重文	足利義満安堵状(15巻)		応永10年(1403)7月2日	1通 (1巻の内)	全期間
50	重文	細川慈忠遵行状(15巻)	市河刑部 大輔入道宛	応永11年(1404)11月20日	1通 (1巻の内)	全期間
51	重文	武田信玄定書(16巻)	市川新六郎宛	(永禄12年/1569)10月12日	1通 (1巻の内)	全期間

【略称】重文：重要文化財 重美：重要美術品 県文：山形県指定文化財 市文：酒田市指定文化財

※一部展示作品において、期間中の展示替えを行います。

No.23, 42は個人蔵で、他はすべて本間美術館蔵です。

都合により、展示作品を変更する場合があります。

**本間美術館**













































|入り口 |

北ケース をノ印 五拾五番  
「六十八番」酒井一本間

十七番 酒井一佐藤清治

サイコロ台 大

サイコロ台 :箱書「御茶碗 三島狂言袴 ろノ印七拾二番」伝来酒井家一本間家

サイコロ台 :内箱側面墨書 箱書「三拾二番」

台×2 明治23年5  
月12日添付

立ちケース 四十番

五十七番

東ケース 1台 三十二番

2台

1台

1台

2台

縦41.6 横65.6 高さ36.0

|」 |

西ケース |箱は桐箱 箱書きは側面墨書「青磁大花瓶 加ノ印 卅九番」「別箱 二箱之内 青磁大花瓶」伝来は加藤

八景釜 大正2年 忠篤拝領

二階西ケース

庄内藩士・儒学者の上野直記(1824~1865)

歡喜院（酒井忠器）より拝領 光さ

田安德川  
酒井忠器の















































